

第6回小金井市児童発達支援センター運営協議会 次第

日時：令和7年8月27日（水）午前10時

場所：前原暫定集会施設 1階A会議室

- 1 開会
- 2 報告事項
 - (1) 令和7年7月までの実績報告について
 - (2) 令和7年度講演会・研修会の開催予定・実施状況について
 - (3) 支援者研修について
 - (4) 放課後等デイサービスの様子について【紹介】
- 3 指定管理の更新について
- 4 今後の開催日程
- 5 その他
- 6 閉会

■配布資料

- 資料1 児童発達支援センター運営協議会への実績報告（令和7年7月）
- 資料2 令和7年度講演会・研修会 開催予定・実施状況
- 資料3 支援者研修（7月11日開催）事後アンケートより抜粋
- 資料4 放課後等デイサービスの様子について【紹介】
- 資料5 令和7年度運営協議会開催予定
- 参考配布1 小金井市児童発達支援センターの指定管理の更新について
- 参考配布2 第5回運営協議会 意見・提案シート

児童発達支援センター運営協議会への実績報告（令和7年度）

令和7年7月31日現在

	令和7年									令和8年			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
①相談支援事業（一般）	15件	9件	16件	19件									59件
②相談支援事業（専門）	66件	118件	92件	136件									412件
③相談支援事業（ ㊦ ）	66件	60件	69件	71件									266件

	令和7年									令和8年			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
④児童発達支援事業	21人	21人	21人	21人									－
⑤放課後等デイサービス	49人	50人	50人	49人									－
⑥保育所等訪問支援事業	1人	3人	3人	3人									－
回数	0回	5回	5回	5回									15回
⑦親子通園事業	13人	14人	16人	21人									－
回数	4回	5回	4回	9回									22回
⑧外来訓練事業	139人	141人	144人	142人									－
回数	294回	256回	326回	283回									1,159回
⑨巡回相談事業	0回	2回	10回	6回									18回
その他	市民向け講演会・支援者研修・保護者学習会等												

事業の報告内容について

①相談支援事業（一般）	新規の相談の方が対象
②相談支援事業（専門）	継続相談の方が対象。計画相談等も含まれる。
③相談支援事業（ ㊦ ）	相談者、関係機関等との電話での相談。一般相談予約数を含む。専門相談予約数は含まない。
④児童発達支援事業	登録者数
⑤放課後等デイサービス	登録者数
⑥保育所等訪問支援事業	登録者数及び実施延べ回数（人数）
⑦親子通園事業	登録者数及びグループの実施回数（1グループ1回とカウント）
⑧外来訓練事業	登録者数及び実施延べ回数（人数、グループも出席人数）
⑨巡回相談事業	巡回訪問実施回数（きらきらサポート）、学童巡回相談

令和 7(2025)年度講演会・研修会 開催予定・実施状況

- ◆内容により、「対面」と「オンライン」の利点を生かしながら実施。
- ◆昨年度定員を超えてご参加いただけなかった方がいた研修(支援者研修)を同等の内容で実施。
- ◆土曜日のペアレントトレーニング(短縮版)について、年齢の設定を学齢・幼児に分けず、比較的希望の多い「年中・年長・小学 1 年・小学 2 年」で設定。
- ◆外来訓練対象の保護者座談会の実施時間を午後に設定。
- ◆所要時間が短い研修が好評のため、内容を精査し、可能な場合には短めの設定で準備。

令和 7(2025)年 7 月 31 日現在

対象	日程	内容	講師	対象等
一般市民向け 講演会	10 月 31 日(金) 10:00～12:00 ※オンライン(ライブ配信)	発達が気になる子どもの性について	門下 祐子 先生 京都教育大学 総合教育臨床センター 講師	市内在住・在勤・在学 計 *名 申込/参加
	12 月～2 月頃 ※オンライン(録画配信)	仮)生活の中での身体の育ち	大淀 章子 きらり 作業療法士	市内在住・在勤・在学 計 *名 申込/参加
支援者向け 研修	7 月 11 日(金) ※対面	ティーチャーズ・トレーニングを学びましょう ～今すぐ使えるかかわり方のコツ～	藍田 幸子 きらり 心理士	計 35 名 参加 (機関数 23 ヲ所) 保育園・幼稚園・子ども園等 20 名 学校・学童保育・児童館 1 名 発達支援・福祉関係機関 9 名 その他の関係機関 3 名
	11 月 13 日(木) 10:00～11:30 ※対面(小金井特別支援 学校にて)	仮)小金井特別支援学校における取り組みについて	都立小金井特別支援学校 特別支援教育コーディネーター	計 *名 申込/参加 保育園・幼稚園・子ども園等 *名 学校・学童保育・児童館 *名 発達支援・福祉関係機関 *名 その他の関係機関 *名
関係機関 きらり保護者 向け	6 月上旬発行予定	紙面講座「きらきらレポート」 No.14 はさみ	配布	きらり利用者 *名 保育園・幼稚園・子ども園等 *カ所 学校、学童保育・児童館 *カ所
	未定	紙面講座「きらきらレポート」 No.15 未定		発達支援・福祉関係機関 *カ所 その他の関係機関 *カ所

きらり 保護者向け 学習会	5 月 8 日 (木) ※対面	「就学相談・小金井市における 特別支援教育」	小金井市教育委員会 学務課・指導室 都立特別支援学校 特別支援教育コーディネーター	きらり利用保護者 (年少以上) 計 39 名 参加
	1 月 頃 ※オンライン (録画配信)	仮) 発達相談・発達支援	岡野 典子 きらり 心理士	きらり利用保護者 計 * 名 参加
	10 月 14 日 (火) 午後 ※対面	保護者座談会 1 「子育ておはなし会」	ファシリテーター きらり 心理士	外来訓練保護者 (年少・年中・年長) 計 * 名 申込/参加
	10 月 2 日 (木) 午前 ※対面	保護者座談会 2 「放デイ 座談会」	ファシリテーター きらり 職員	放課後等デイサービス保護者 (昨年度利用の方にも声かけ) 計 * 名 申込/参加
	①9 月 10 日 (水) ②11 月 12 日 (水) ※対面	きらりの運動あそび ～作業療法士の視点から～	坂本 操 きらり 作業療法士	児童発達支援 (通園) 保護者 ①計 * 名 申込/参加 (年長・年中児) ②計 * 名 申込/参加 (年少児)
	1 月 頃 ※オンライン (録画配信)	仮) 子どもの食事について ～栄養や量など食の基本～	宇佐見 翠 きらり 児童発達支援管理責任者	児童発達支援 (通園) 保護者 計 * 名 申込/参加
	1 月 ～ 2 月 頃 ※対面	ペアレント・プログラム	岩本 久美子 きらり 心理士	児童発達支援 (通園) 保護者 計 * 名 申込/参加
	前期: 4 月 ～ 7 月 後期: 9 月 ～ 11 月 ※対面	ペアレント・トレーニング (幼児・年中・年長) 6 回 + フォローアップ 1 回	岡野 典子 きらり 心理士	相談・外来訓練保護者 前期: 6 名 にて実施 後期: * 名 にて実施
	前期: 4 月 ～ 7 月 後期: 10 月 ～ 12 月 ※対面	ペアレント・トレーニング (学齢: 小学生) 6 回 + フォローアップ 1 回	藍田 幸子 きらり 心理士	相談・放課後等デイサービス保護者 前期: 3 名 にて実施 後期: * 名 にて実施
	5 月 ～ 7 月 土曜日 ※対面	ペアレント・トレーニング (年中・年長・小 1・小 2) 短縮版 4 回 + フォローアップ 1 回	岡野 典子 きらり 心理士	相談・外来訓練・放課後等デイサービ ス保護者 8 名 にて実施

支援者研修(7月11日開催)事後アンケートより抜粋

研修:『ティーチャーズ・トレーニングを学びましょう ~今すぐ使えるかかわり方のコツ~』

日時:2025年7月11日(金)18:15~20:15

場所:東小金井駅開設記念会館(マロンホール)

講師:藍田 幸子(きらり臨床心理士)

対象:市内在勤でお子さんの支援に携わっている方

参加者数:35名

形式:講義+ロールプレイ

ねらい:子どもの「困った行動」への対応方法を見直し、望ましい行動を引き出す関わり方を学ぶ

<事後アンケートより(抜粋)>

印象に残ったキーワード

- ・戦略的に見逃す
- ・ほめる
- ・25%ルール
- ・CCQ(おだやかに／近づいて／静かに)での指示
- ・「行動」に焦点を当てる

やってみたいと思ったこと

- ・当たり前な行動や、してほしくないことをしていない時も褒めることを忘れない
- ・子どもの行動をどうしてなのかなと考えてみる。肯定的に関わろうと思いました
- ・メッセージは短く簡潔に伝える
- ・「一人でやる？」ではなく「一緒に片付けようか？」という声かけ
- ・否定的な注目をせず、ハードルを下げてほめる関わりをしていきたいです
- ・環境を整えたり、子どもの行動の理由に注目していくこと

感想

- ・2時間の研修は長いと思っていましたが、あっという間でした。
子どもが「何がよかったのか」が分かるようにほめることを、忘れがちでした
- ・ロールプレイを通じて他の人の声かけや考え方を知ることができ、とても参考になりました
- ・言われる側(子)の立場に立ってみることで、声かけがどのように届くのかを実感できました
- ・知らぬ間に、好ましくない行動ばかりに気がいってしまっていたので、時には見逃したいと思う
- ・保育者がイライラしたり、子どもとやり合うことで疲れないように学びを活かし園でも共有したい
- ・一つひとつの行動の25%はどこなのか、今してほしいことは何かを考え、頑張っていることを伝えていけるようにしたいと思った

放課後等デイサービスの紹介と 夏の行事について

小金井市児童発達支援センターきらり
放課後等デイサービス

放課後等デイサービス

以下、「放デイ」

対象：小学1～6年生

定員：1日あたり10名（月～金の週1回・曜日固定）

通常学級、
通常学級+特別支援教室、
特別支援学級、特別支援学校
に通うお子さんが利用されて
います。



きらり 放デイの特徴

送迎サービスは ありません

学校が終わったら、お子さんは保護者の方と一緒に登所します。

保護者の方と**直接**お会いしてやりとりをする中で、日々の様子や心配事、生活の中での困りを聞き、解決に向けて一緒に考えたり、今日のお子さんの様子を直接お伝えしたりしています。

送迎が難しい場合は、行き帰りのどちらかのみ、ファミリー・サポート制度等を利用されているご家庭もあります。



きらり 放デイの特徴

他職種との連携

地域の発達支援センターであるきらりには、保育士や児童指導員、社会福祉士、心理士、言語聴覚士、作業療法士、理学療法士の資格を持つ職員が在籍しています。

例えば、活動中に着席が難しいお子さんがいるとき、その原因が気持ちにあるのか、指示の分かりづらさか、座位の保持の難しさにあるのか、専門職の意見も聞きながら、支援にあたることができます。



受け入れ準備



- ・ 児童発達支援（通園）と交代して、ホール・保育室の片付け準備
- ・ 非常勤職員との打ち合わせ



学童机・椅子を
並べたり...



掲示物を貼ったり・

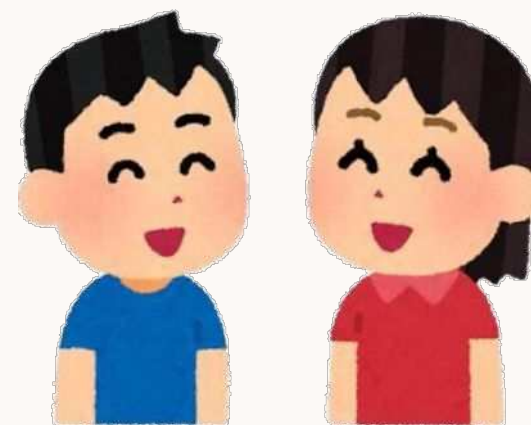


放デイ利用児 登所

- ・ 学校が終わり次第、順次お子さんたちが登所。
- ・ 登所したお子さんの受け入れ、ご家庭での様子や今日の活動内容を保護者に伝える。
- ・ お子さんと自由時間を一緒に過ごす。（おもちゃで遊んだり、宿題をした）



おもちゃは、おもちゃブックから選びます。
おもちゃを出してとお願いする時の伝え方を
練習中のお子さんもあります。



自由に遊びつつ、勝ち負けの気持ちのコントロールや、興味の幅を広げること、年齢の違う友達との関わり方等々、それぞれのお子さんに必要な支援ができるよう、関わっています。



活動

- | | | |
|-------|-------|--|
| 16:00 | はじめの会 | 今日の日付や、活動内容を確認 |
| 16:15 | 活動 | サーキット、ボードゲーム、工作、音楽等…
季節や、お子さんたちの様子に合わせた活動 |
| 16:45 | おやつ | 机拭きと挨拶はお当番制で、お子さんが行う |
| 17:10 | かえりの会 | 今日の振り返りと、次週の活動の予告 |

この後は、お迎えがくるまで自由時間です。
工作などの活動で作品を最後まで作り終えられなかったお子さんは、希望があればこの時間に続きをすることもあります。



とけい
まわり



ウノの ルール

① カードは ひとり7まい



② おなじいろか、おなじすうじの
カードをだす



③ おなじすうじは、まとめてだすこと
ができる



④ だせるカードが ないときは、
カードを1まい ひく



④ もっているカードが
1まいになったら、「ウノ!」という



⑤ さいしょにカードがなくなった
ひとが、かち



きごうカードであがることは
できない。はやめにつかおう!









放デイ利用児 降所

- ・ 保護者の方がお迎えにいらしたら、今日の様子のフィードバックをする
お子さんが頑張っていたことや、こういう声かけで上手くいった！等を共有
- ・ お子さんが全員降所したら、使った部屋の掃除
- ・ 掃除が終わったら非常勤職員も含めて振り返り



2024年度の夏のイベントは、 ボウリング&買い物へ



ねらい

- ・地域の資源(ボウリング場・お店で買い物)を活用し、経験する。
- ・お友達とルールを守って楽しく過ごす。
- ・夏休みの思い出を作る。



ボウリングも買い物も市内にある場所に行くことにしました。

子どもによっては「知ってる・見たことある・行ってみたかった」と、反応は良かったです。

当日に向けて、準備したこと

・ボウリングって何？

ボウリング場やゲームの内容を説明してイメージを作る



お子さん達が、「面白そ
てみたい!」と感じられ
資料を探すことが大切

お子さん達は、「見て」
示す子が多いため、最
れだけ具体的に分かり
メージを伝えられるか
す。

百聞は一見にしかず、

実際に練習する

ボウリングのルールを具体的に伝え（これも視覚的に分かりやすく見せる）、実際に練習する。



ピンは全部で10本。
きらりて練習する時は5本で行うなどなど。

最初は「できた!」と感じられるように、簡単に。
だし、必ず守ってほしいルールは繰り返し伝え、守れている時に褒めます!

順番まで待つ練習。
子さん達がお互いに楽しめるように、待つ子はお友達を応援するなど、
のようにして待ったら良いか具体的に伝えました。
子に座る。声の大きさ。自分の番になったら前に出るなど。

買い物の練習

ちらも、事前に練習。

やつにかき氷を提供することで、
分で3種類の中から好きなシロツ
を選んで買う練習をしました。

日に渡す財布に偽小銭を入れ、
シロツの値段によって、支払うお
金を出す練習。

釣りをもらい、レシートも一緒に財
布に入れる練習。

買った品物（ここではシロツカー
）を忘れずに持つ練習。

いちご
100円(えん)

めろん 150円(えん)

かるぴす
180円(えん)



レシート

きらりイレブン

おかいあげありがとうございます。
ございます。

かきごおり 〇〇円

ごうけい 〇〇円

おあずかり 〇〇円

おつり 〇〇円

しおり作成

当日に向けて、練習を3～4回行う中で、「しおり」を作り、お子さん達と一緒に完成させました。

お子さんにより、記入する欄を増やしたり、イラストを多めにするなど、個々に合わせて変えました。

当日の持ち物も、自分で準備するように伝えました。

保護者の方にも、事前におたよりや、連絡ノートで、お知らせして共有しました。

よてい

2:00	きらり に くる	
2:20	きらり しゅっぱつ バスに のる	
2:45	ボウリング じょうとうちゃく	
3:00	10かい あそぶ	
4:15	ボウリング じょうしゅっぱつ バスに のる	
4:25	コンビニ で のみものを かう	
	バスに のる	
4:50	きらり とうちゃく	
	おやつ	
5:45	おうちに かえる	

なつ
夏のイベント しおり



にち じ ねん がつ にち すいようび
日時 : 2024年 8月 日 水曜日

いきさき : ボウリングじょう・コンビニ

しゅうごうじかん じ
集合時間 : 2時(きらりにくる)

いきかた : ばすで行く

グループ : グループ

なまえ
名前

当日

お子さん達は「しおり」を確認し、遅刻せずに全員集合！

どの子も、わくわく楽しみにしていましたが、気持ちが高揚しすぎてしまうと、ケガなどに繋がるので、職員はセーブして子ども達を落ち着かせてから出発しました！

年々猛暑の夏になっている為、行き帰りは貸し切りバスで移動しました。

見通しがあれば安心して取り組めるお子さんも多いため、あとどのくらい、次は〇〇など、声かけではなく、視覚的に具体的に示しました。

公共のマナーも、できるだけ分かりやすくしました。

「みんなと一緒に行動する」ことを守るように伝えました。

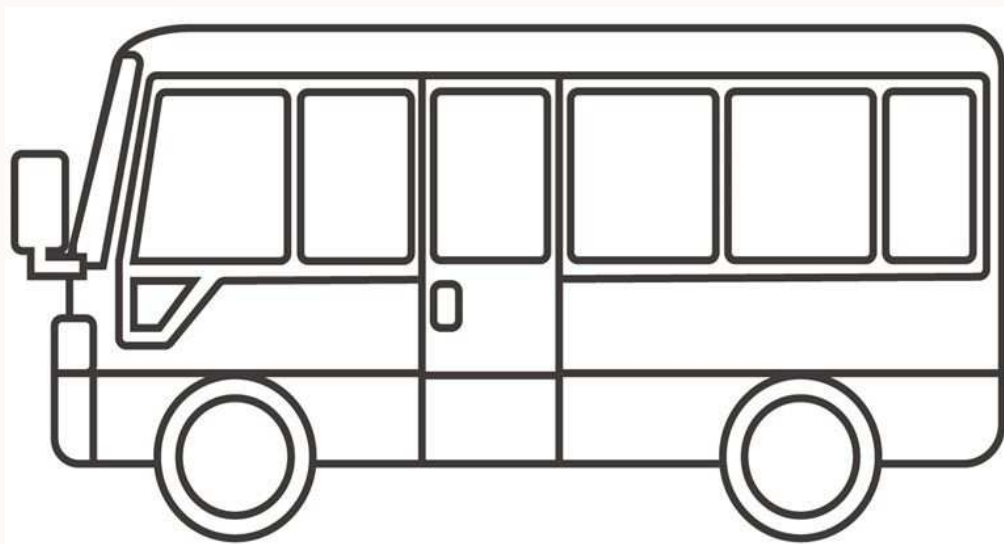
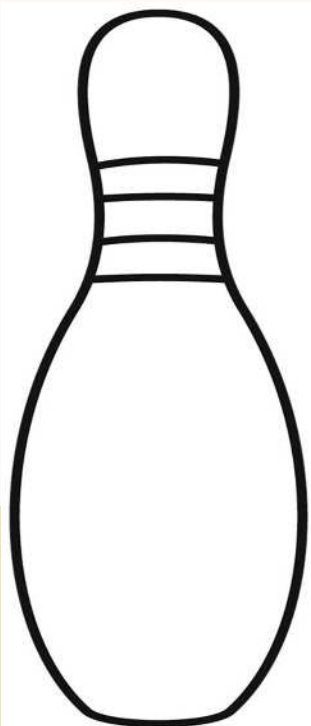


なげない人(ひと)は すわってまつ



夏イベント後

翌週は、バスの運転手・ボウリング場の人・
お店の人宛てに、それぞれ
「楽しかったこと」を手紙に書き、送りました。



←ボウリングのピンの中に「ストライ
でて、うれしかったです。(名前)」な
入しました。

バスの裏に手紙を書き、バスの色を
など子どもに合わせて行いました。

きらりが大切にしていること

◎自由時間や活動を通して、“小集団での活動や課題に取り組む姿勢を身につける”“職員や友達とコミュニケーションをとりながら、安定した人との関わり作っていく”ことをねらい、一人ひとりに合わせた支援を提供します。

◎きらりでの経験が学校や家庭(=大半の時間を過ごす場所)での過ごしやすさに少しでもつながるように、保護者の方と一緒に考えていきます。

日常生活などで「うまくいかない」ことがあっても、きらりにくれば話を聞いてくれる人がいる、困ったら助けてくれる人がいる。次は「やってみよう!」と思える心の土台作りのようなことが少しでもできたら、とお子さん達に関わっています。

もしかしたら、誰でも同じなのかもしれません。人は人の中で成長する。お子さん達だけでなく、みんながハッピーに過ごせるように!

以上で紹介を終わります。



令和 7 年度運営協議会開催予定

1 年間開催回数

4 回

2 開催日程（予定）

回	開催日	時間	場所
第 1 回	令和 7 年 5 月 2 8 日（水）	午前 1 0 時から 正午まで	前原暫定集会施設 1 階 A 会議室
第 2 回	令和 7 年 8 月 2 7 日（水）	午前 1 0 時から 正午まで	前原暫定集会施設 1 階 A 会議室
第 3 回	令和 7 年 1 1 月 1 2 日（水）	午前 1 0 時から 正午まで	前原暫定集会施設 1 階 A 会議室
第 4 回	令和 8 年 2 月 4 日（水）	午前 1 0 時から 正午まで	前原暫定集会施設 1 階 A 会議室